

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	7. 本佐倉城跡保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	補助	計画	0	0	2,917	実施計画	第4章	明日へつながるまちづくり	24,792
							基本施策5	歴史・文化資産の保全・活用	9,399
									6,098
									4,000
							施策2	歴史文化資産を保全・活用します	2,935
								2,360	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,340

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	2,340

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 草刈 (2回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同) 設備修繕(柵等) PR活動</p>	<p>(事業の目的) 国史跡の適正な保存が図れ、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。</p>	<p>(事業の効果) ・日本を代表する本佐倉城について知らしめることにより、佐倉の歴史地理について市民の理解を深めていきます。 ・市内外から本佐倉城跡を訪れる人々の増加により、佐倉の文化をアピールするとともに、地域の交流、しいては地域の経済にも有効な影響を与えます。</p>
<p>(事業実施上の課題点) ・史跡範囲の約8割が酒々井町であるため、酒々井町の整備進捗と調整を図る必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・酒々井町との国史跡本佐倉城跡の保存及び活用を図ることを目的とした事業に関する経費の負担率は1/2です。 ・酒々井町の整備進捗に合わせて経費を計上します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	69	170	△101
12	2,171	2,041	130
18	100	600	△500

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
							差引一般財源	0	2,340	0	2,340